

TalkMasterIIに録音したデータを音楽CD(ミニコンポで再生できる形式)にする方法

2006/04/10

<ご注意>

- ・本説明は「Microsoft Windows XP」と「Windows Media Playerバージョン10」を元にして解説しています。他のOS、Media Playerのバージョンが異なると、操作に若干違いが出てきますのでご了承ください。
- ・本作業で作成したCDを個人的な用途でなく、商業的またはサービスの目的で使用することはできません。これに違反することは、国内著作権法に触れる行為になります。
- ・録音した内容を個人的に使用する目的以外に無断複製することは法律で禁止されています。

「Microsoft Windows XP」及び「Windows Media Player」は米国Microsoft Corporationの登録商標です。

<作業の流れ>

- ・TalkMasterIIのデータを、一旦PC側にコピーします(バックアップ作業)
- ・Windows Media Playerを使用し、CD側にTalkMasterIIのデータを書き込みます。
お客様にて、事前にブランクのCD-Rをご準備ください。

[1]TalkMasterIIをPCに接続します。

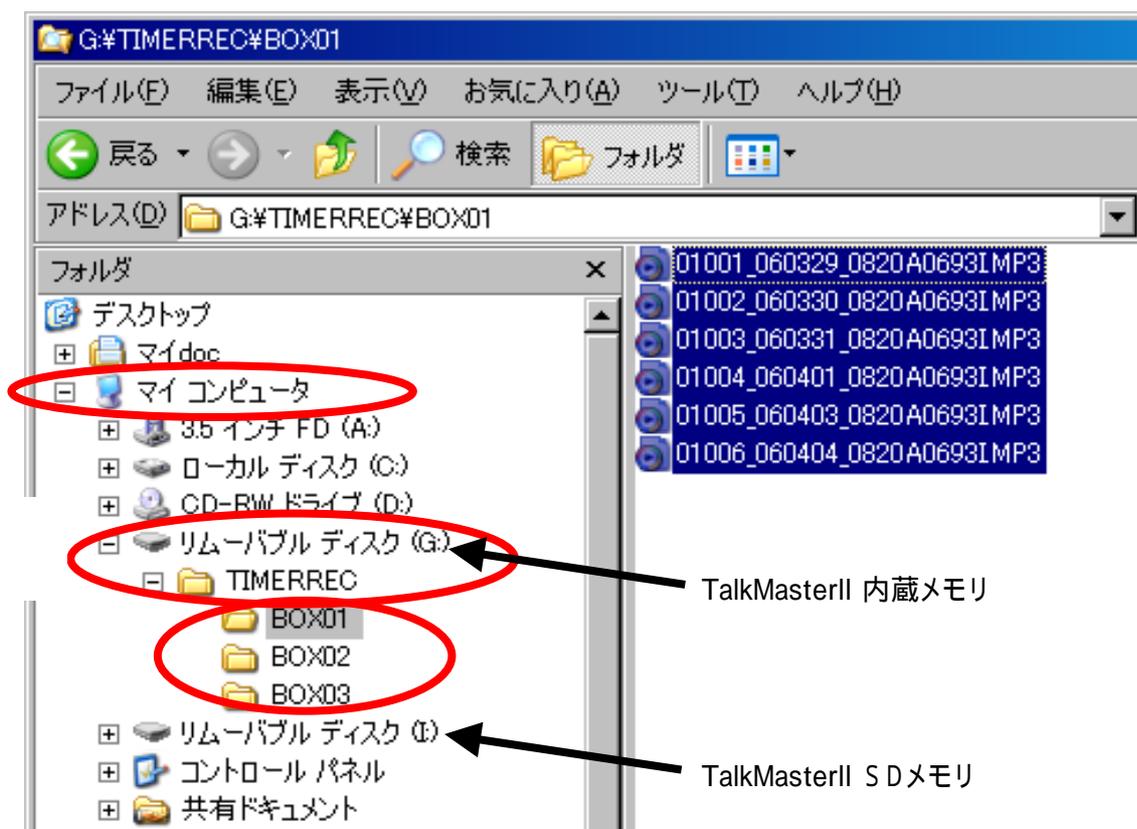
TalkMasterII内に記録されたデータ(書き込みをしたいデータ)を確認します。

[マイコンピュータ] [リムーバブルディスク] [TIMERREC] [BOX01~20]

写真では前項で[BOX01]を選択しているため、[BOX01]内にあるファイルが表示されています。

(予約録音されたデータは[BOX01]~[BOX20]フォルダのいずれかに格納されます。

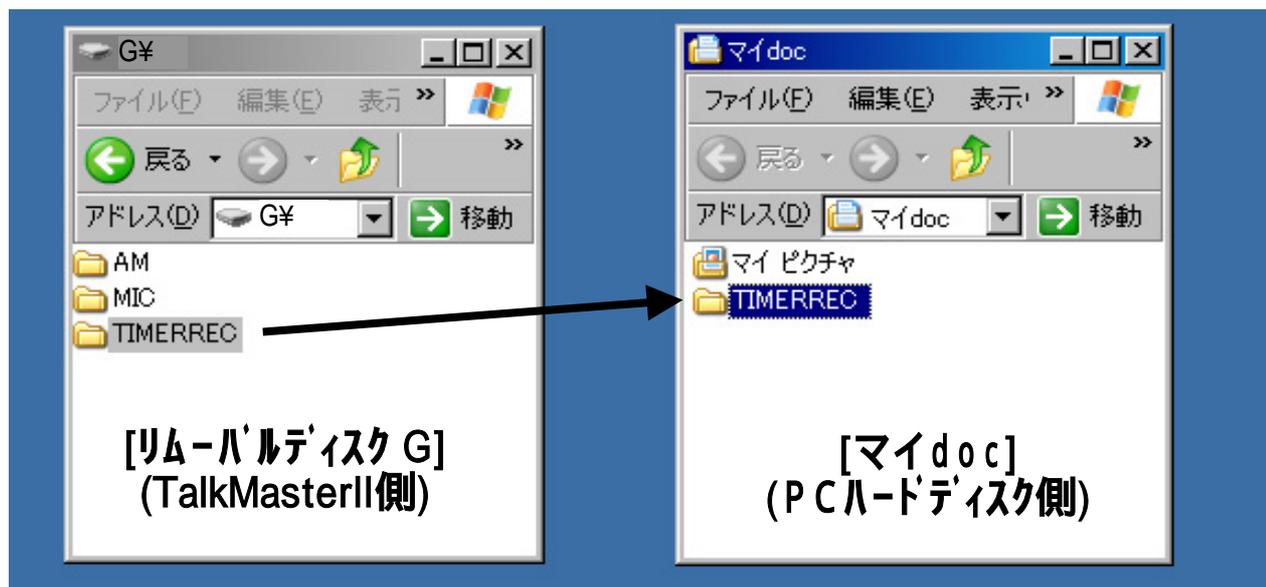
例: 予約設定03番が予約録音したデータは、[BOX03]に格納されます)。



[リムーバブルディスク]は、アルファベットが若い方が内蔵メモリになります。PCの状態によって、ドライブに振られたアルファベットは変わります。

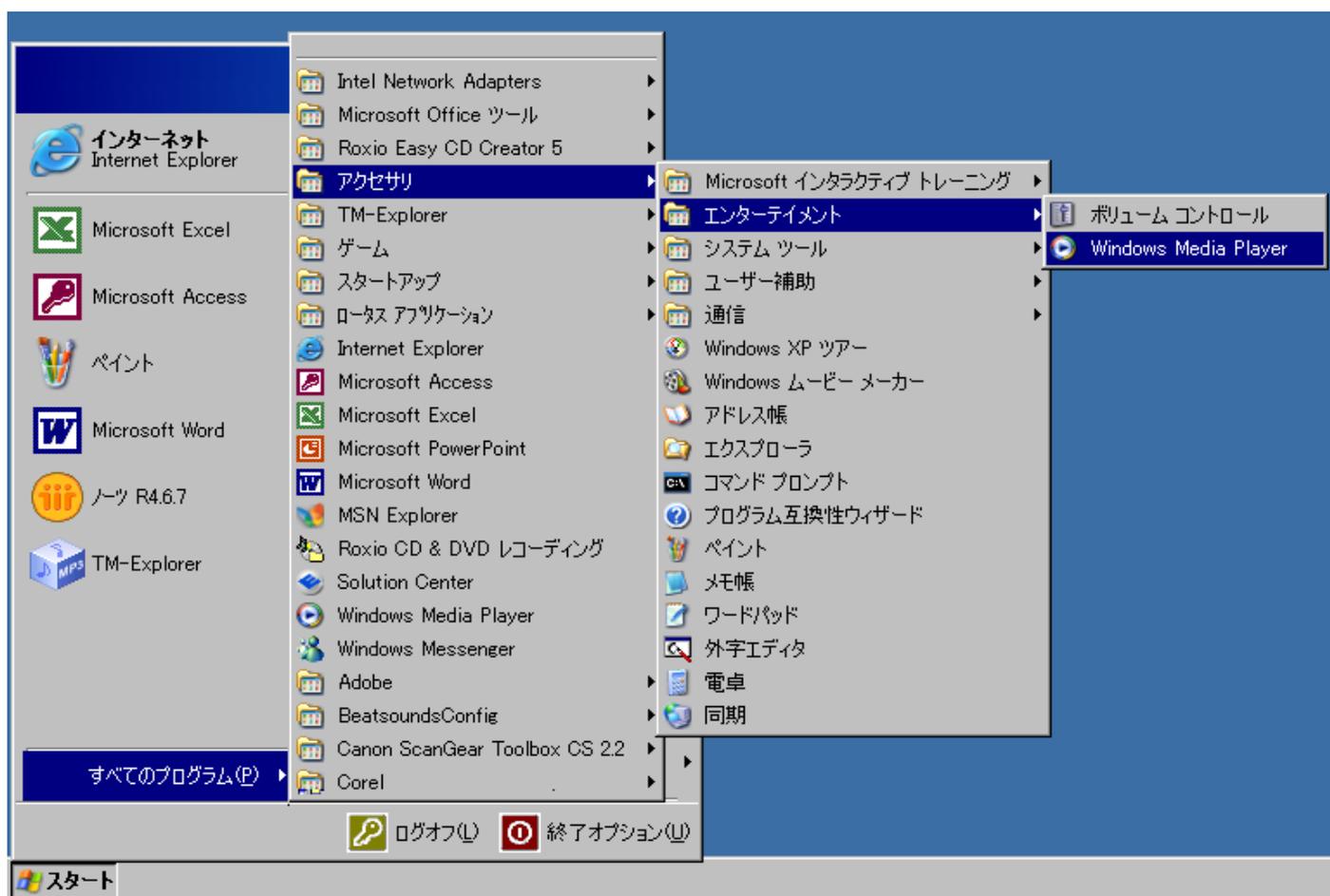
[2] TalkMasterIIのデータを、PC側にバックアップします(本作業は任意です)

前項 にある[TIMERREC]フォルダをPC側のハードディスク(例としてデスクトップ)にコピーし、PC上にバックアップ(できれば[マイドキュメント]又は[マイdoc]等)を残すことをお奨めいたします。



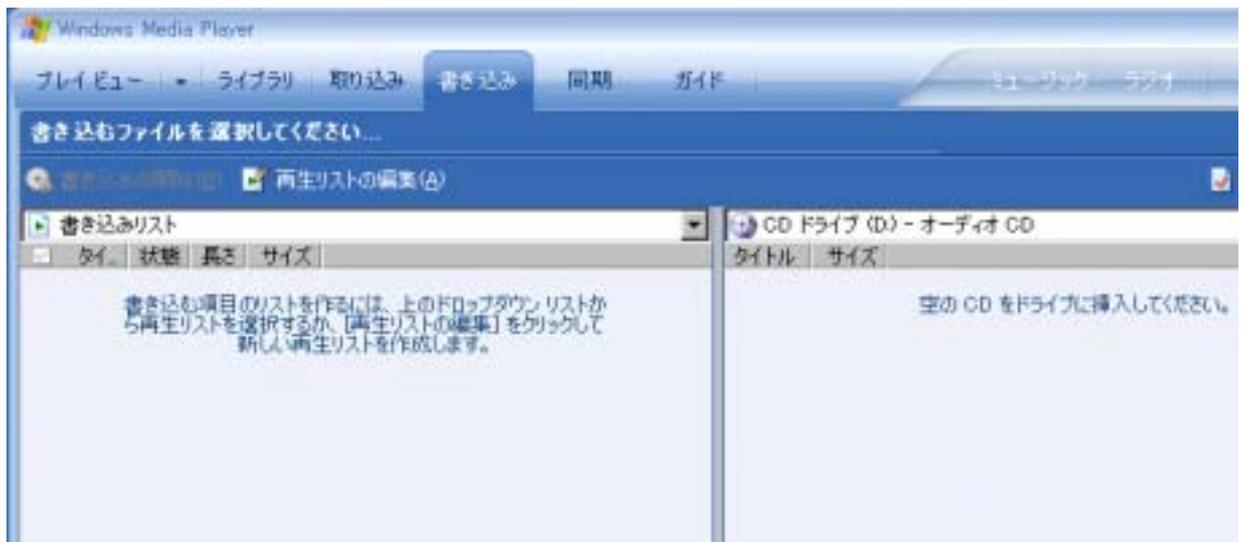
[3] "Windows Media Player"を起動します。

「スタート」ボタンを押し、「すべてのプログラム」を選択
「アクセサリ」 「エンターテイメント」 「Windows Media Player」



[4] データをCDに書き込む準備をします。

Media Player 画面内の 「書き込み」ボタンを押します。



[5] PC本体に、ブランクのCD - Rをセットしてください。

CD - Rをセットした際、自動的にウインドウが表示された場合は閉じてください。

「CD - R」とは、"Compact Disk Recordable"の略で、何も記録されていない生のCDのことです(カセットテープで言えば、中が空っぽの状態です)。

「CD - R」は、事前に電気店やパソコンショップで購入しておく必要があります。

Media Playerを使用して「CD - R」に音楽データを書き込めば、通常の音楽CDとして機能します。

注意点として、「DVD - R」など「DVD…」と記載されたものは使用できません。

書き込みが出来ない場合は、音楽を書き込もうとしているCDに問題がないかご確認ください。

[6] CDに書き込みたいファイルをMedia Playerにセットします。

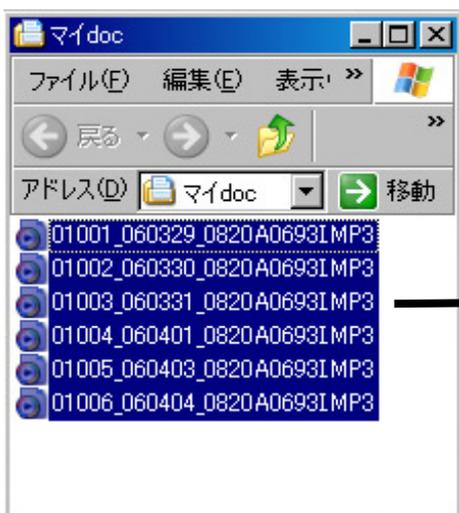
CDにしたいデータを選択し、の部分にドラッグ&ドロップします。

CDに記録できる時間は、再生時間で約70分です。

再生時間を超えると書き込みできないファイルが出てきますのでご注意ください。

の準備が出来れば、の「書き込み開始」ボタンを押してください。

PCが書き込み作業を開始します。



以上